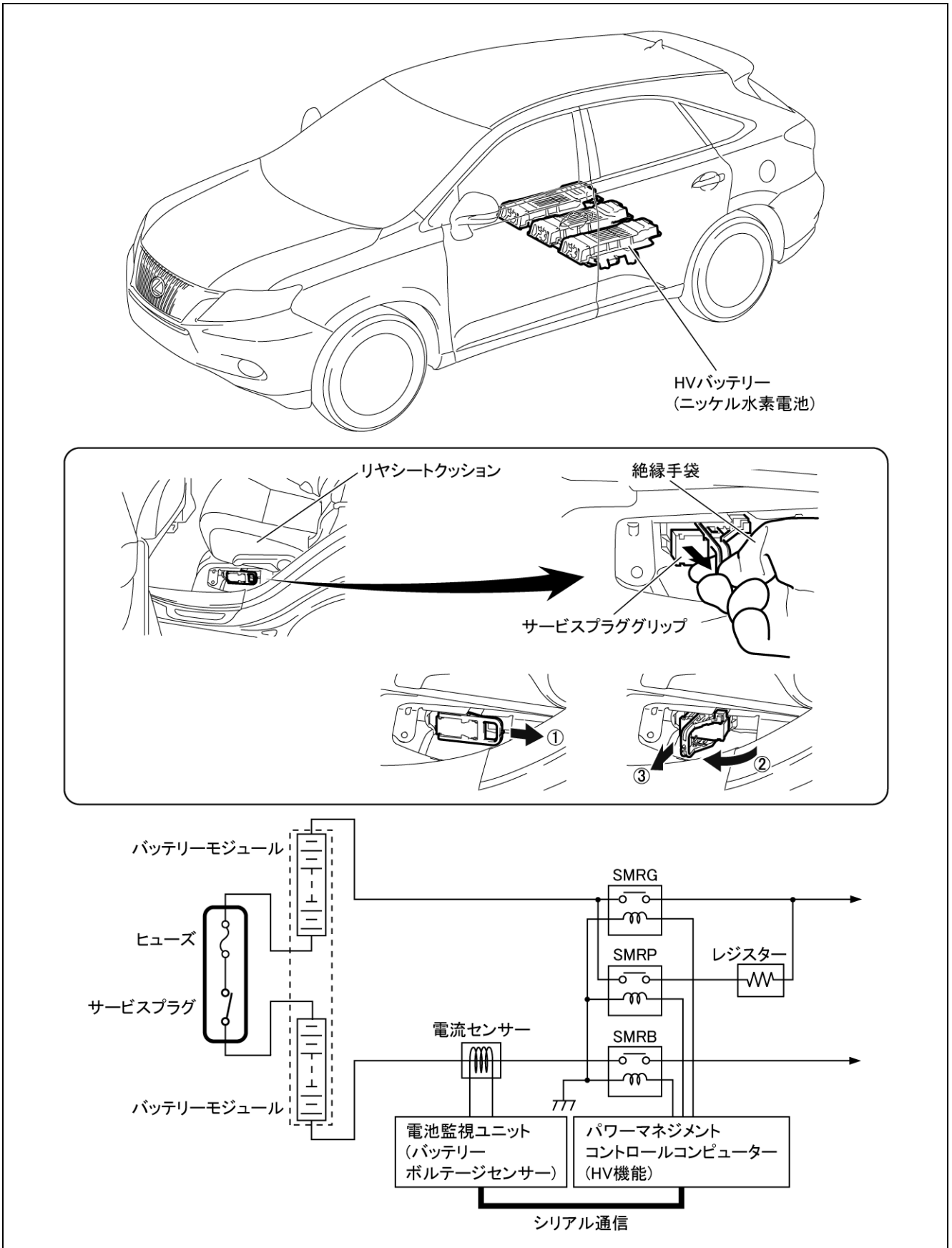


(21) RX450h (GYL10W・GYL15W・GYL16W系)

■HVバッテリー搭載位置、サービスプラグ

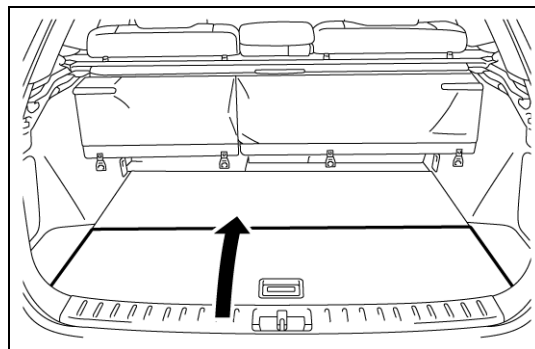


<注意！>

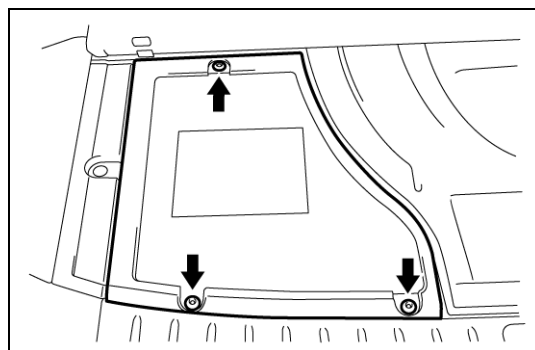
- 作業は必ず絶縁手袋を着用して行ってください。
- サービスプラググリップは、パワースイッチOFFでリレーが開いた上で、更に確実に期すため機械的に電源を遮断するものであり、全ての作業に先立って行ってください。
- 回路内にコンデンサーがあるため、サービスプラググリップを抜いてから高電圧ケーブルに触れるまで10分以上時間をとってください。
- 絶縁被覆のない高電圧端子に触れるときには、テスターで電圧が0Vであることを確認してください。

1. 補機バッテリーマイナスターミナルを切り離す。

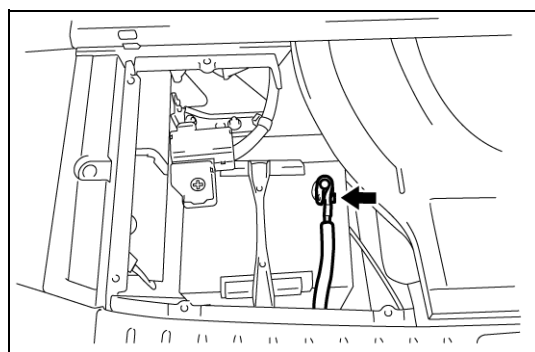
(1) デッキボードSUB-ASSYをめくる。



(2) クリップ3個をはずし、デッキフロアボックスRRを取りはずす。



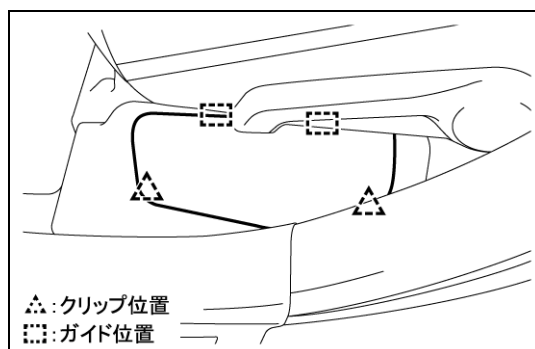
(3) ナットをゆるめ、補機バッテリーマイナスターミナルを切り離す。



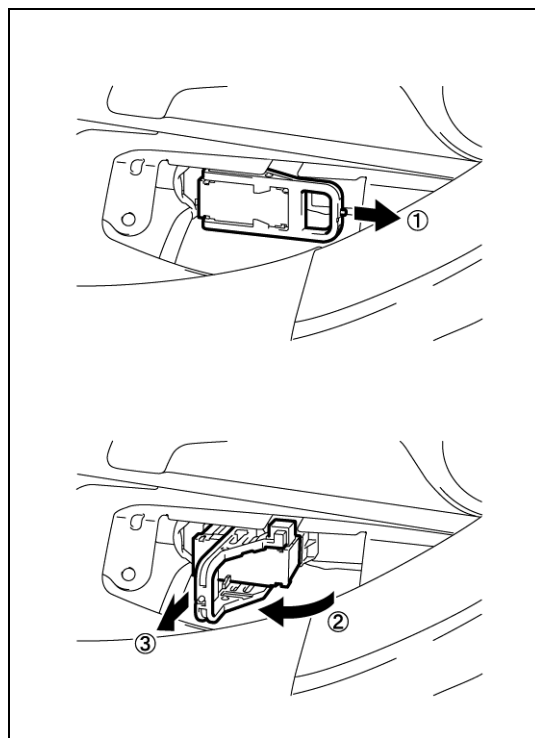
◆2は後席左側面での作業

2. サービスプラググリップを取りはずす。

(1) クリップ2箇所およびガイド2箇所をはずし、バッテリーサービスホールカバーを取りはずす。



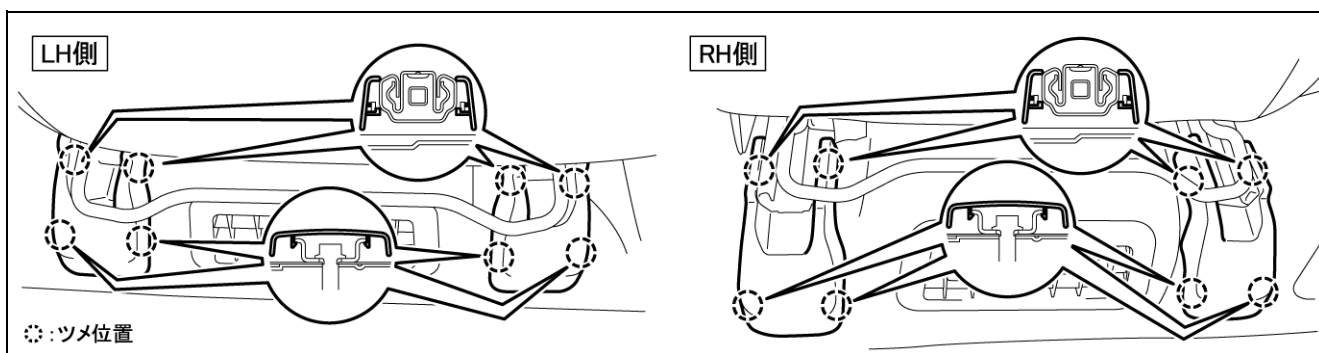
- (2) 絶縁手袋を着用して、サービスプラググリッ
プを引き抜く。



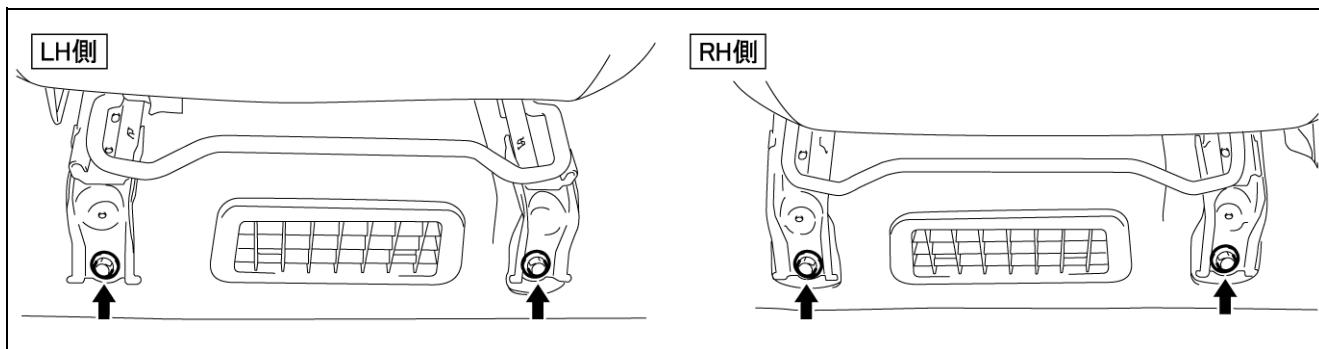
- (3) サービスプラググリップの取りはずし部(ソケット部)に、絶縁テープを貼り絶縁する。
※取りはずしたサービスプラググリップは、作業中に他の作業者が誤って取り付ける
ことがないように、また後で使用するので、ポケットに入れる等、紛失しないよう携帯
する。

3. リヤシート ASSY RHおよびリヤシート ASSY LHを取りはずす。

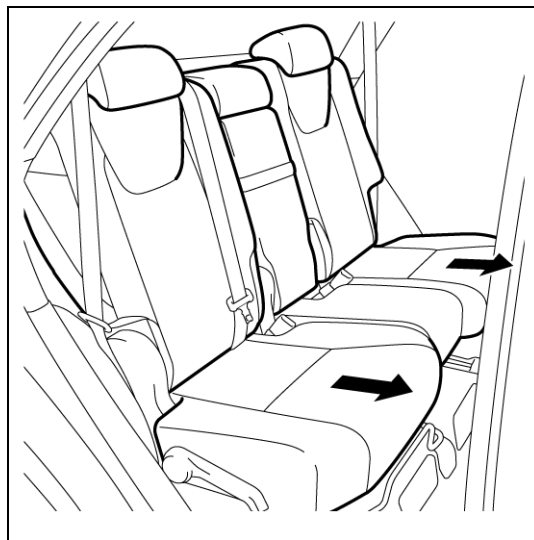
- (1) ツメのかん合16箇所をはずし、リヤシートトラックブラケットカバー-OUT RH、リヤシー
トトラックブラケットカバー-INN(2個)、リヤシートトラックブラケットカバー-OUT LH
を取りはずす。



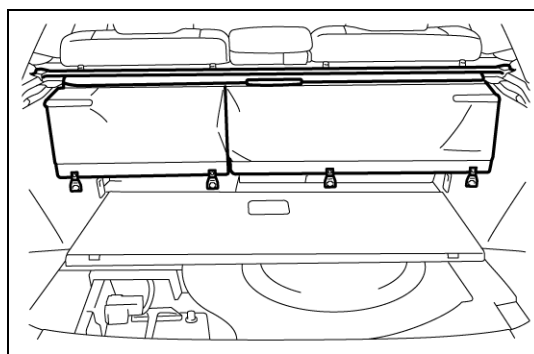
- (2) ボルト4本を取りはずす。



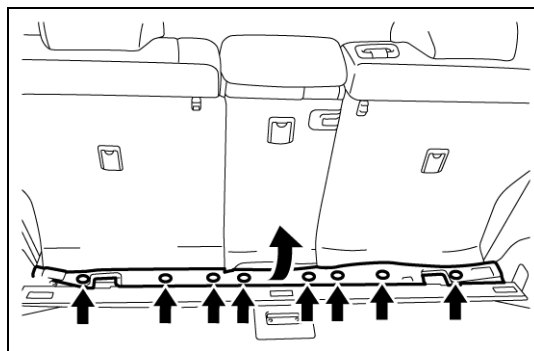
- (3) リヤシート ASSY RHおよびリヤシート ASSY LHをフロントモーストにする。



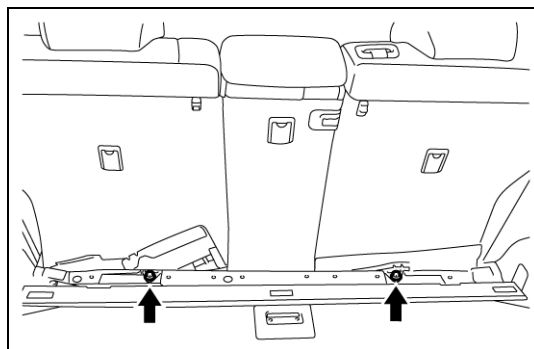
- (4) トノーカバー ASSYを取りはずす。



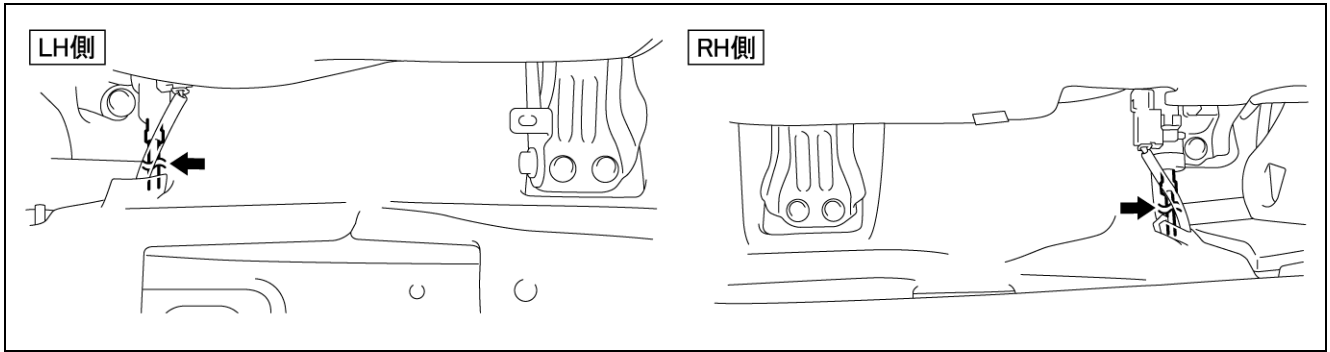
- (5) クリップ8個をはずし、シートバックカバーをめくる。



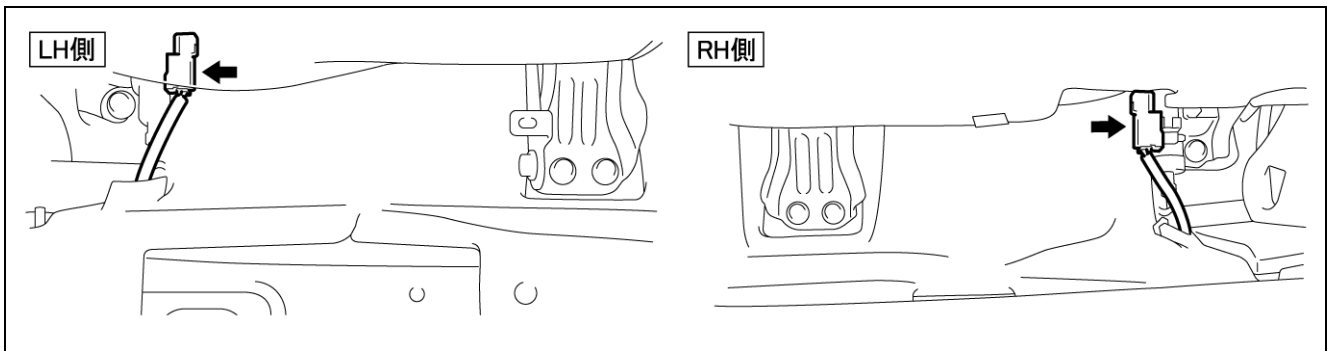
- (6) ボルト2本を取りはずす。



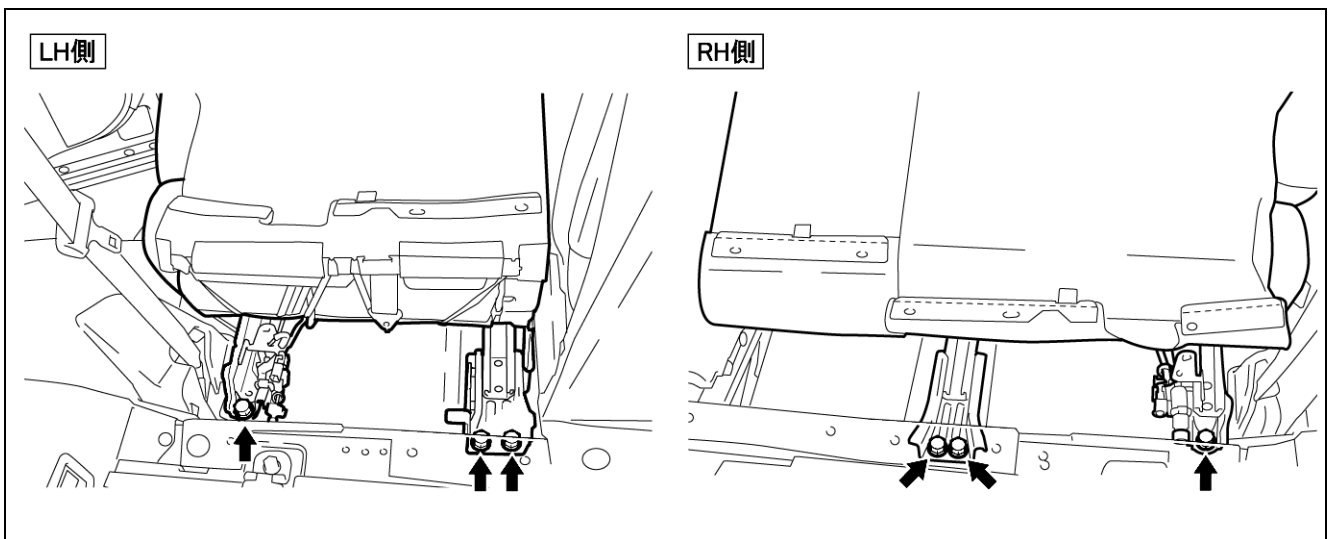
(7) リヤNo.1シートロックケーブルASSY(2箇所)を切り離す。



(8) コネクタ(2箇所)を切り離す。(エアバッグ付き車)

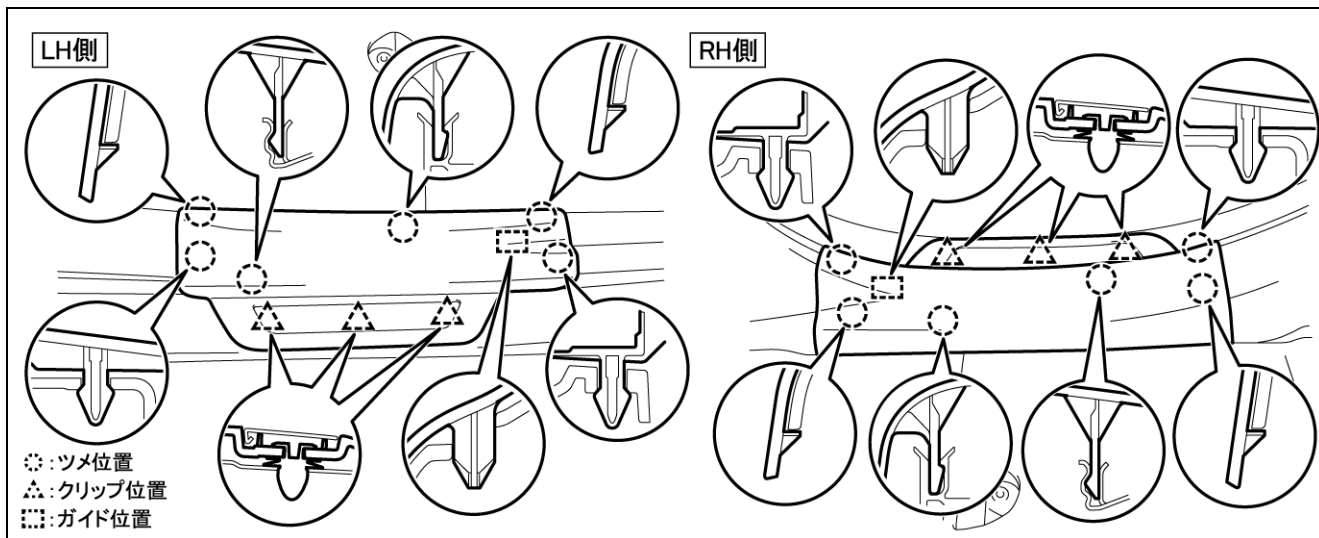


(9) ボルト6本をはずし、リヤシート ASSY RHおよびリヤシート ASSY LHを取りはずす。



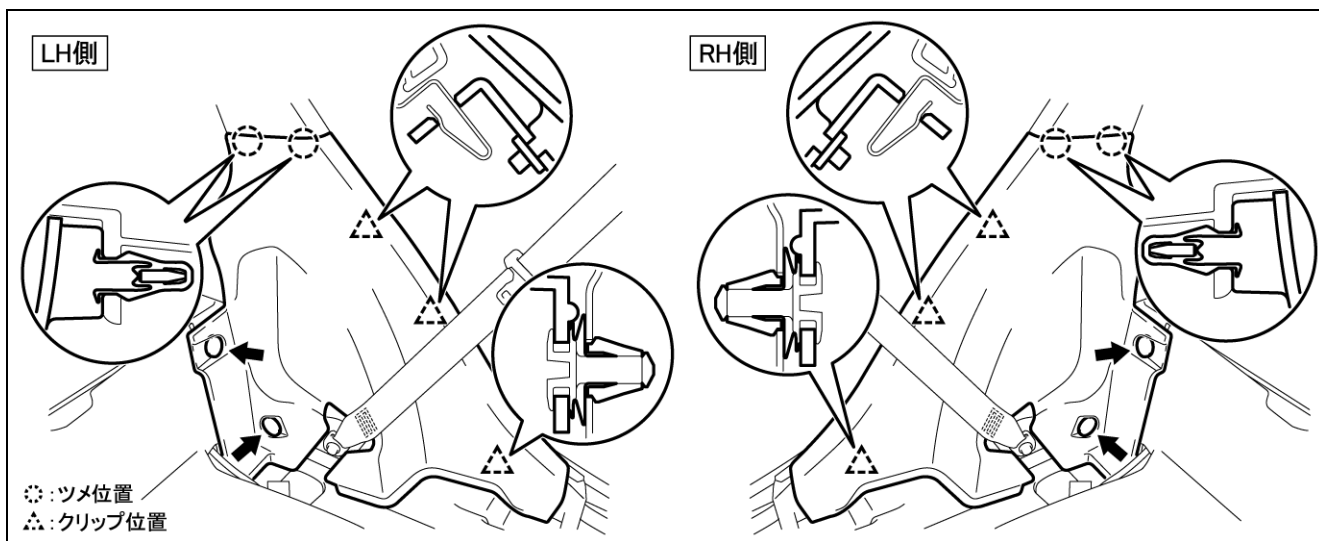
4. リヤドアスカッププレートRHおよびリヤドアスカッププレートLHを取りはずす。

- (1) ツメのかん合12箇所、クリップのかん合6箇所およびガイド2箇所をはずし、リヤドアスカッププレートRHおよびリヤドアスカッププレートLHを取りはずす。



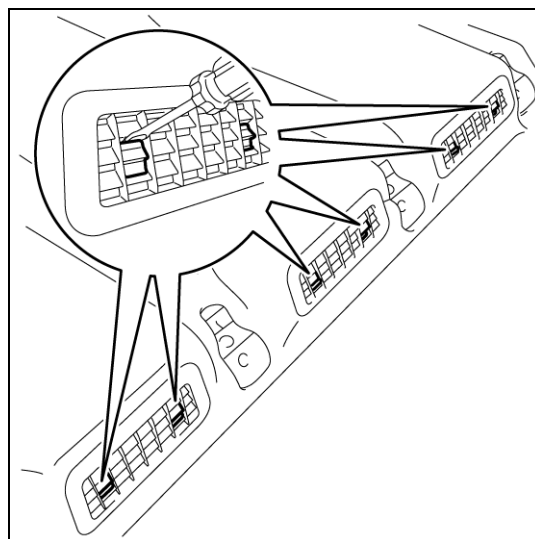
5. リヤシートサイドカバーRHおよびリヤシートサイドカバーLHを取りはずす。

- (1) クリップ4個を取りはずす。
(2) ツメのかん合4箇所およびクリップのかん合6箇所をはずし、リヤシートサイドカバーRHおよびリヤシートサイドカバーLHを取りはずす。



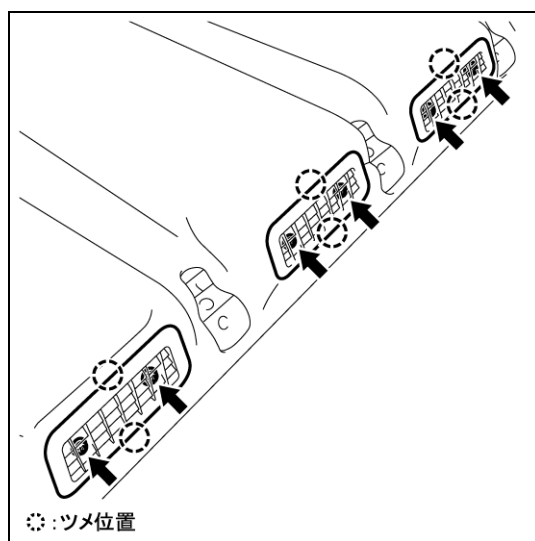
6. エアインテークカバーを取りはずす。

(1) ホールカバー(6個)を取りはずす。



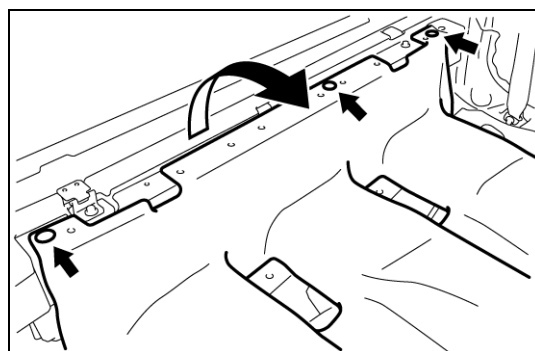
(2) スクリュー 6本を取りはずす。

(3) ツメのかん合6箇所をはずし、エアインテークカバー(3個)を取りはずす。

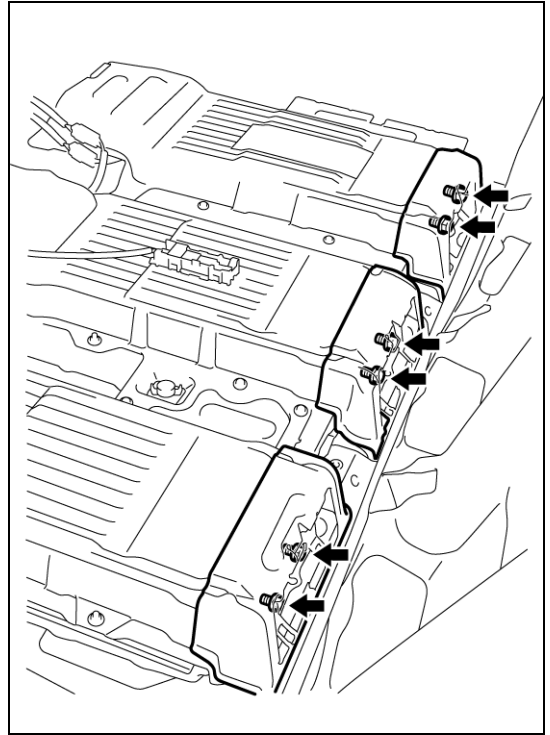


7. バッテリーキャリアダクトを取りはずす。

(1) クリップ3個をはずし、フロアカーペット ASSY FRをめくる。

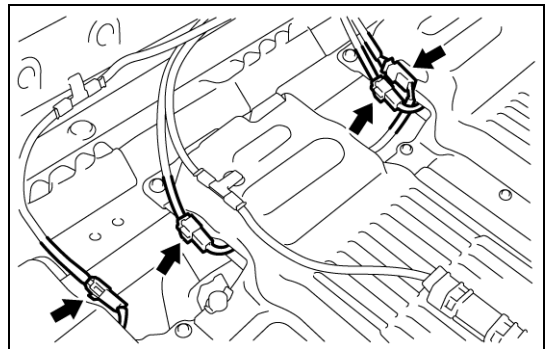


- (2) ボルト6本をはずし、バッテリーキャリアダクト(3個)を取りはずす。

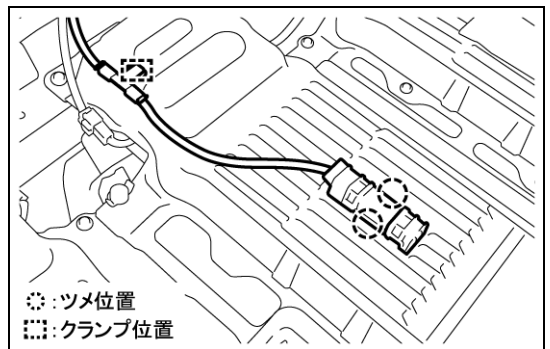


8. HVバッテリーを取りはずす。

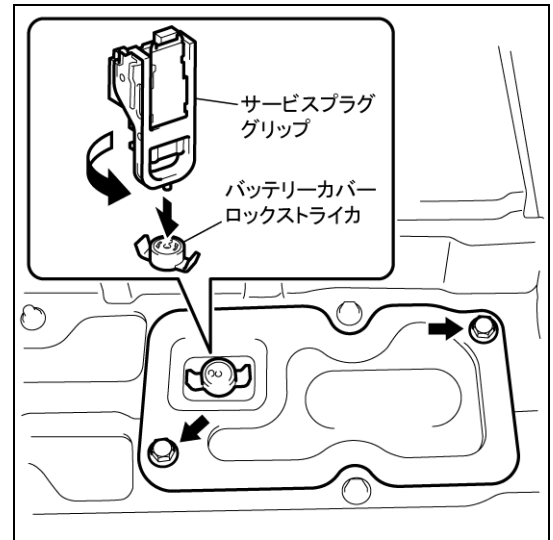
- (1) コネクタ(4箇所)を切り離す。



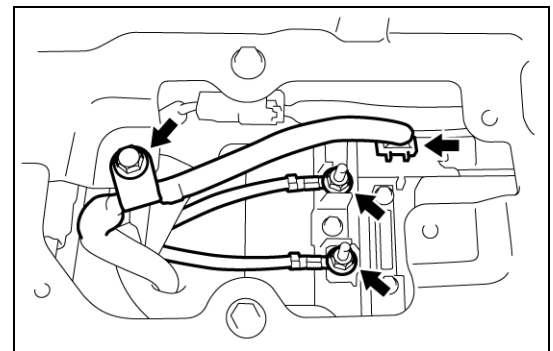
- (2) ツメのかん合2箇所およびクランプをはずし、インドアエレクトリカルオシレータキーNo.2を取りはずす。



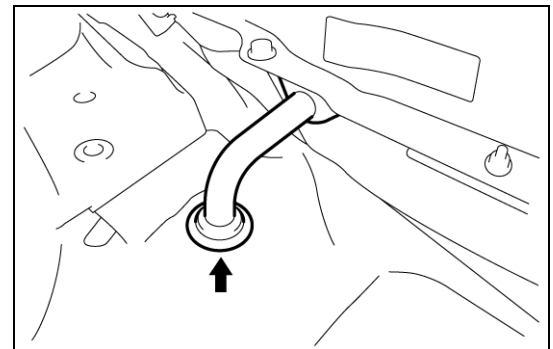
- (3) サービスプラググリップを使用し、バッテリーカバーロックストライカを取りはずす。
- (4) ボルト2本をはずし、バッテリーカバーリッドNo.1を取りはずす。



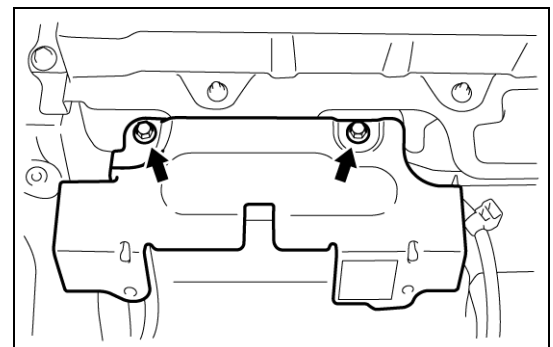
- (5) 絶縁手袋を着用して、ボルトを取りはずす。
- (6) 絶縁手袋を着用して、コネクタを切り離し、フレームワイヤNo.3を切り離し、フレームワイヤNo.3のコネクタとバッテリー側のコネクタに絶縁テープを貼り絶縁する。
- (7) 絶縁手袋を着用して、ナット2個をはずし、フレームワイヤNo.3を切り離し、フレームワイヤNo.3の高電圧端子とバッテリー側の端子に絶縁テープを貼り絶縁する。



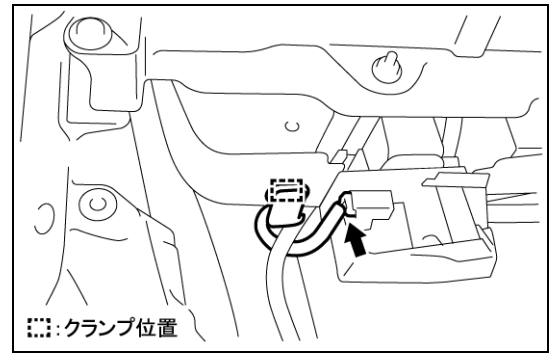
- (8) グロメットをはずし、バッテリールームカンキホースを切り離す。



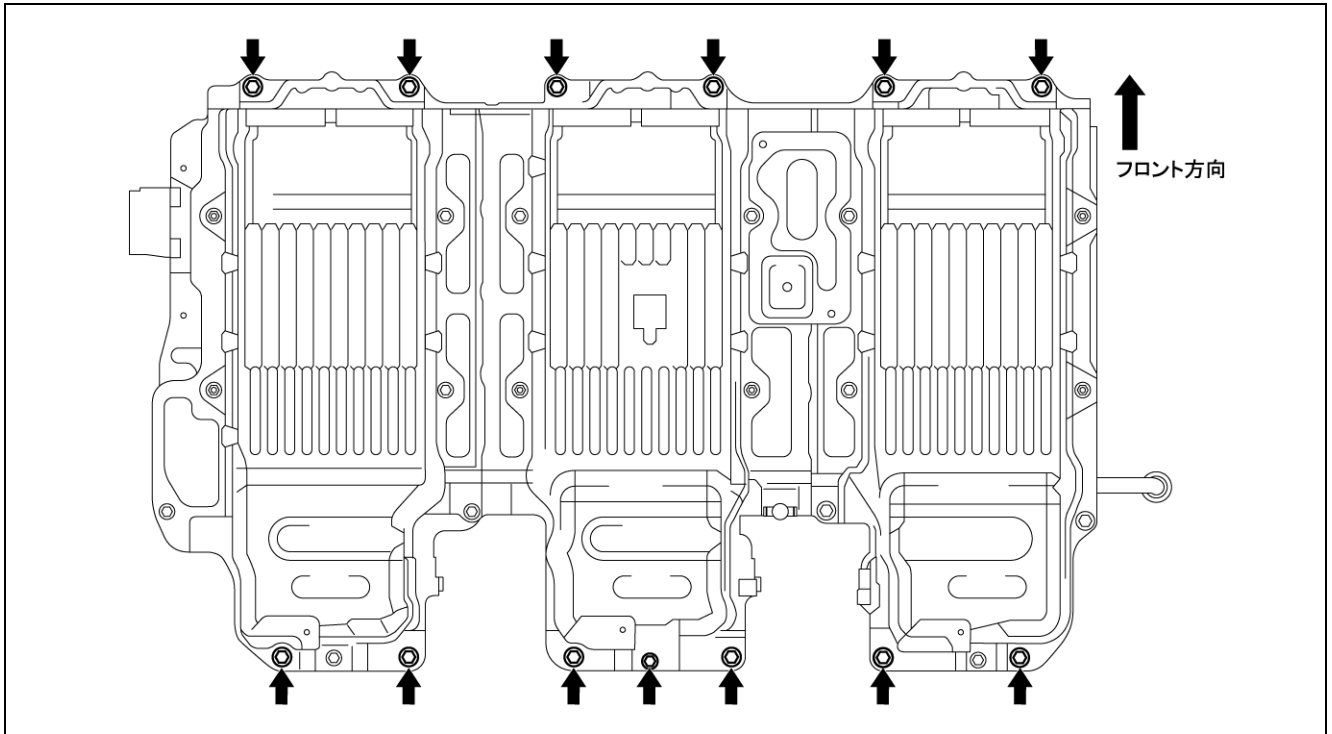
- (9) ボルト2本をはずし、バッテリーキャリアブレードを取りはずす。



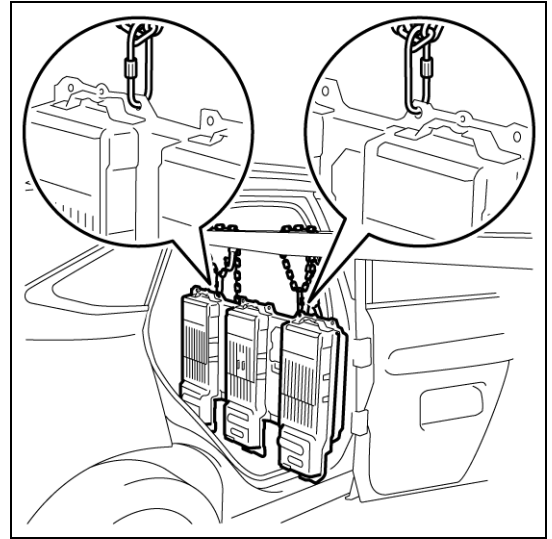
- (10) クランプをはずす。
- (11) コネクタを切り離す。



- (12) ボルト13本を取りはずす。

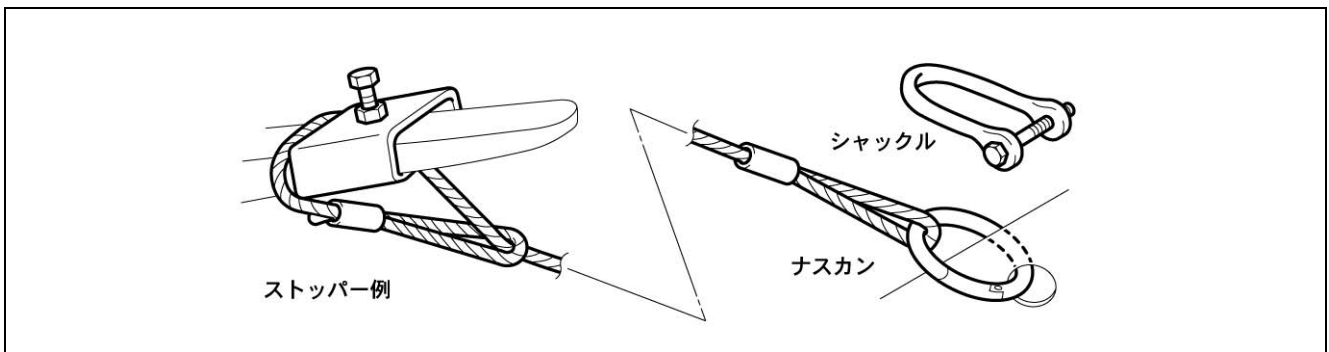


- (13) リヤドアをフォークリフト等でこじて、開口部を確保する。
- (14) HVバッテリーの穴にナスカン等で、ワイヤロープをつなぎ、HVバッテリーをフォークリフト等で吊り上げて車外に引き出す。(この車両のHVバッテリー重量は約70kg)



<注意！>

- フォーク側は抜け落ちないようにストッパーを使用する。
- HVバッテリーユニットは、床への落下等により破損の恐れがあるためご注意ください。



- 9. HVバッテリーユニット内部に水、異物等が入らないように、送風口周辺(コンピュータユニット部)をビニールシート、ガムテープ等でカバーする。